３　中学校

[Ⅰ-3-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

ア　学校数は534校で、前年度より1校増加している。 [Ⅰ-3-1表]

イ　設置者別では、国立3校(構成比0.6％)、公立465校(同87.1％)、私立66校(同12.4％)で、前年度より私立は1校増加している。 [Ⅰ-3-1表・統計表17]

ウ　市町村別では、大阪市157校、堺市47校、東大阪市29校の順に多く、忠岡町・田尻町・岬町・河南町・千早赤阪村1校、島本町・豊能町・能勢町・太子町2校の順に少ない。

[統計表17]

エ　都道府県別では、東京都817校、北海道641校、大阪府534校の順である。 [付表-5]

（２）学級数

ア　学級数は8,352学級で、前年度より22学級(対前年度0.3％)増加している。 [Ⅰ-3-1表]

イ　設置者別では、国立33学級(構成比0.4％)、公立7,635学級(同91.4％)、私立684学級(同8.2％)で、前年度より公立は37学級増加し、私立は15学級減少している。

[Ⅰ-3-1表・統計表17]

ウ　学級編制方式別では、単式学級6,948学級(構成比83.2％)、複式学級2学級（同0.0％）、特別支援学級1,402学級(同16.8％)で、前年度より単式学級は82学級減少し、複式学級は1学級、特別支援学級は103学級増加している。 [Ⅰ-3-2表]

エ　市町村別では、大阪市2,241学級、堺市769学級、東大阪市474学級の順に多く、千早赤阪村6学級、田尻町10学級、岬町・河南町14学級の順に少ない。

また、前年度より、大阪市15学級、堺市13学級、箕面市・藤井寺市4学級の順に増加し、岸和田市7学級、富田林市5学級、寝屋川市4学級の順に減少している。

 [統計表17・付表-7]

[Ⅰ-3-2表]　 学級編制方式別学級数・生徒数

（３）生徒数

ア　生徒数は24万8,947人で、前年度より3,819人(対前年度△1.5％)減少している。

 [Ⅰ-3-1表]

イ　設置者別では、国立1,318人(構成比0.5％)、公立22万4,870人(同90.3％)、私立2万2,759人(同9.1％)で、前年度より国立は3人、公立は3,235人、私立は581人減少している。

[Ⅰ-3-1表・Ⅰ-3-3表]

ウ　学級編制方式別では、単式学級24万3,353人(構成比97.8％)、複式学級9人（同0.0％）、特別支援学級5,585人(同2.2％）で、前年度より単式学級は4,314人減少し、複式学級は3人、特別支援学級は492人増加している。 [Ⅰ-3-2表]

エ　男女別では、男子12万7,244人(構成比51.1％)、女子12万1,703人(同48.9％)で、前年度より男子は1,290人、女子は2,529人減少している。 [Ⅰ-3-3表]

オ　市町村別では、大阪市6万6,126人、堺市2万3,551人、東大阪市1万3,898人の順に多く、千早赤阪村114人、田尻町269人、能勢町286人の順に少ない。

また、前年度より堺市50人、箕面市43人、高石市17人の順に増加し、大阪市828人、豊中市248人、東大阪市247人の順に減少している。 [統計表18・付表-7]

カ　都道府県別では、東京都31万1,841人、大阪府24万8,947人、神奈川県23万6,462人の順である。 [付表-5]

キ　１学級当たりの生徒数は29.8人で、前年度より0.5人減少している。

また、市町村別では、高石市33.5人、忠岡町33.4人、交野市33.2人の順に多い。

[Ⅰ-3-1表・付表-7]

ク　教員(本務者)１人当たりの生徒数は14.6人で、前年度より0.3人 減少している。

[Ⅰ-3-1表]

[Ⅰ-3-1図]　学年別生徒数の推移 [Ⅰ-3-3表]　　設置者別男女別生徒数





[Ⅰ-3-4表] 　　学年別生徒数



（４）帰国生徒数・外国人生徒数

ア　帰国生徒数は97人で、前年度間より59人(対前年度間△37.8％)減少している。

[Ⅰ-3-5表]

イ　外国人生徒数は2,973人で、前年度より77人(対前年度△2.5％)減少している。

[Ⅰ-3-6表]

[Ⅰ-3-5表]　帰国生徒数 [Ⅰ-3-6表]　外国人生徒数



（５）長期欠席者数（平成25年度間）

ア　長期欠席者数は1万2,477人で、前年度間より609人(対前年度間5.1％)増加している。

 [Ⅰ-3-7表]

イ　理由別では、病気2,627人(構成比21.1％)、不登校8,003人(同64.1％)、その他1,840人(同14.7％)で、前年度間より病気は141人、不登校は519人増加し、その他は56人減少している。 [Ⅰ-3-7表]

ウ　長期欠席者数が全生徒数に占める割合は4.94％で、前年度間より0.25ポイント上昇している。全国平均は3.55％で、大阪府が1.39ポイント上回っている。 [Ⅰ-3-7表]

[Ⅰ-3-2図] 理由別長期欠席者数の推移 [Ⅰ-3-7表]　　理由別長期欠席者数





（６）教員数（本務者）

ア　教員数(本務者)は1万7,025人で、前年度より71人(対前年度0.4％)増加している。

[Ⅰ-3-1表]

イ　設置者別では、国立65人(構成比0.4％)、公立1万5,586人(同91.5％)、私立1,374人(同8.1％)で、前年度より公立は78人増加し、私立は7人減少している。[Ⅰ-3-1表・統計表21]

ウ　男女別では、男性9,277人(構成比54.5％)、女性7,748人(同45.5％)で、前年度より男性は95人増加し、女性は24人減少している。 [統計表21]